

南仏事件情報（2018年6月分）

1 テロ関連事件（逮捕事案）

23日夜、アジャクシオ（コルス＝デュ＝シュッド県）で国内治安総局（DGSI）及び仏国家警察特殊部隊（RAID）が容疑者1名（男）を検挙し、アパートから複数の武器を押収した。検挙されたのは、本土の企業の人事部長を勤めた後に退職した男で、アジャクシオで暮らしていた時期もあり、船も所有していたようである。その直後、アジャクシオ湾南側で、警察当局は、2人目の犯人を検挙した。検挙されたのは50代の男で、先の男同様、極右過激派の小集団「作戦部隊活動（AF0）」を武装するため武器及び爆発物の取引に関わっていた容疑がかかっている。

2人はアジャクシオ警察で拘束後、25日午後パリ近郊ルヴァロワ＝ペレにあるテロ対策部（SDAT）に移送された。

2 凶悪事件（殺人、強盗事件等）

●1日（金）午後5時30分頃、マルセイユ（ブーシュ＝デュ＝ローヌ県、以下BdR県）ムスチエ通りとオーバーニュ通りの交差点（1区）で、ブラジル生まれの男性（27歳）が男に刃物で胸部を刺されて死亡した。容疑者が防犯カメラ画像の解析から浮上し、同日午後7時30分頃、サン＝シャルル駅で逮捕された。

●3日（日）午前零時過ぎ、アロー（BdR県）の民家で、精神に障害のある女が夫（58歳）を包丁で刺して重傷を負わせ、寝たきりの義理の母親（85歳）の喉を切って殺害して逮捕された。

●3日（日）、マルセイユ（BdR県）バルストレ（13区）のシテで、女性（40代）の遺体が車両のトランク内から発見された。遺体は両手両足が縛られていた。女性の同居人の男性（41歳）が警察署に現れ、女性が行方不明になったと届け出て、警察が車両内を捜索し発見に至った。

●3日（日）、ロディアン（ガール県）の溝で、ルーマニア国籍の売春婦（26歳）の遺体がサイクリストに発見された。女性は数発撃たれていた。5日、容疑者が自首した。

●6日（水）午後、マルセイユ（BdR県）ポン＝ド＝ヴィヴォー（10区）で、男性（28歳）が男（30歳）に刃物で刺されてユヴォーヌ川に突き落とされたが、消防に救助された。男は逮捕された。

●9日（土）午前3時頃、マルセイユ（BdR県）のみの市（15区）付近で、乱闘があり、フレ・ヴァロンのスラム街に住むロマ人男性（41歳）が鉈で襲われて重傷を負い、病院に搬送された。捜査関係者によると、男性らはのみの市での場所取りを巡り乱闘となった。

- 9日（土）午後7時頃、アンピユ（ヴァール県）で、憲兵隊が、銃声が聞こえたとの通報を受けて現場に急行したところ、付近に住む男（50代）から銃で撃たれたが、弾は当たらなかった。男は自宅に立てこもったため、憲兵隊が周辺を包囲した。10日（日）午前3時頃、憲兵隊が犯人宅に突入し、寝室にいた犯人を殺人未遂の容疑で逮捕した。犯人宅から銃3丁（ロングライフル1丁及び猟銃1丁を含む）が押収された。
- 9日（土）午後9時頃、マルセイユ（BdR県）ローム通り（6区）で、男性（28歳）が何者かに足を1発撃たれて病院に搬送された。命に別状はない。
- 9日（土）、ニース（アルプ＝マリタイム県）ボエル通りで、不動産代理店の女性経営者（68歳）が娘のアパートにいたところ、娘（41歳）に刃物で数回刺されて死亡した。娘は犯行後、自ら警察に通報した。被害者の遺体には背中と腹部に刺し傷があった。
- 10日（日）午前2時30分頃、マルセイユ（BdR県）ケ・デュ・ポール（2区）で、男性（22歳）が覆面をした男にカラシニコフ銃で撃たれて死亡した。男性の側にいた別の男性は足に銃弾が当たり、軽傷を負った。犯人は車に乗って逃走した。死亡した男性は麻薬の前歴があった。
- 12日（火）、ベレスタ（アリエージュ県）で、庭師の男性（46歳）と娘（18歳）の遺体が憲兵隊に発見された。2人は昨年11月から行方不明になっていた。11日に逮捕された容疑者4名の内1名の供述に基づき、憲兵隊が同所を捜索していた。
- 15日（金）朝、サルテーヌ（コルス＝デュ＝シュッド県）で、男性（45歳）が車内で撃たれて死亡しているのが発見された。検事によると、男性に前歴はないが、最近、男性の兄弟が麻薬に関する事件に巻き込まれ、命を狙われていた。
- 15日（金）午後5時頃、フレジュス（ヴァール県）サン＝テギュルフにあるアレカ公園で、犬の散歩をしていた女性（67歳）が男（20代）に襲われ、暴行を受けた。男は、通報を受けて現場に駆けつけた警察官に逮捕された。
- 21日（木）午前2時30分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ボナ通り（サウズロン地下鉄駅付近）で、男性（30歳）が何者かに刃物で胸部を刺されて重傷を負った。
- 21日（木）午前8時20分頃、マルセイユ（BdR県）ストラスブール通り（3区）で、男性（33歳）が歩いていたところ、金槌を持った男に襲われ、携帯電話と財布を奪われた。男は警察に逮捕された。
- 21日（木）午後5時頃、モンテリマール（ドローム県）で、男が警察署に出頭し、ヒッチハイカーの女性を刺殺してソミエール（ガール県）に死体を遺棄した旨供述した。同日夜、憲兵隊の捜索により、ドローム県在住の女性（38歳）

の遺体が発見された。遺体には刃物による傷が多数認められた。男の車両内から刃物が発見された。被害者の女性が相乗りアプリを使用したのかヒッチハイクをしたのかについては捜査中。

●21日（木）午後11時50分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）セイス通りにあるアパートで火災が発生し、2名が一酸化炭素中毒で病院に搬送され、他7名が現場で救急隊の処置を受けた。住民によると、夫婦げんかをしてアパートを出た夫が帰宅した際に中に入れなかったため、階段踊り場に火を点けた模様。

●21日（木）夜、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）で、女性がベルフォンテンヌ地下鉄駅に向かって歩いていたところ、男2名（35歳と24歳）に襲われてハンドバッグを奪われそうになったが、なんとか駅に逃げ込んだ。男2名は警備員に逮捕され、警察に引き渡された。

●22日（金）夜、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）中心部で、男子大学生がヒッチハイクをして、2名乗車中の車両に乗せて貰ったところ、同乗者1名に拳銃で脅され、現金と銀行カードを奪われた上、ATMで同カードを使用して現金350ユーロを引き出さされた。その後、犯人らは別の被害者を拉致して車内で携帯電話を奪い、同被害者をアヴィニオン駅前で下ろした。警察は男子大学生からの通報を受け、すぐに犯人2名を逮捕した。犯人らの家宅捜索の結果、奪われた携帯電話、拳銃や現金200ユーロが押収され、他の被害者から奪われた複数の携帯電話も押収された。

●23日（土）午後7時頃、メルカントゥール国立公園（アルプ＝マリタイム県）の山中で、羊飼いの男性が何者かに猟銃で腹部等を撃たれた。男性は重体。50代の男が憲兵隊に逮捕された。

●24日（日）朝、マルセイユ（BdR県）にあるヨーロッパン病院（3区）に足を撃たれた男性（36歳）が搬送された。男性はナショナル通りで、スクーターに乗った2人組に足を撃たれた旨説明した。男性に前歴はない。

●24日（日）午前6時頃、サン＝ジャン＝ド＝ヴェダ（エロー県）ロン・ポワン・リュークロン付近にあるスーパーマーケット「LIDL」で、覆面をした男2人組が侵入し、開店準備をしていた店員3名を拳銃で脅し、現金を奪った。

●24日（日）午後、トゥルヌフィユ（オート＝ガロンヌ県）にある市営プール駐車場で、少女（15歳）が少女（18歳）の大腿部を刃物で刺して重傷を負わせ、逮捕された。被害者は緊急手術を受け、一命を取り留めた。

●24日（日）午後、マルセイユ（BdR県）ブルトゥイユ通り（6区）で、男性が車両を駐車していたところ、スクーターに乗った男1名に拳銃で脅され、腕時計（スイス製、時価3,000～7,000ユーロ）を奪われた。

●25日（月）午後1時頃、モンペリエ（エロー県）ラ・パイヤードで、男性2

名が何者かに撃たれた。男性は2名共重体。

●29日（金）朝、イストル（BdR 県）で、男が自宅のアパートにガソリンを撒き、妻を人質にして立て籠もり、警察や憲兵隊に包囲された。同日午後、男は車に乗り込む際に憲兵隊に太腿を撃たれたが、そのまま車で逃走し、シストロン（アルプ＝ド＝オート＝プロヴァンス県）付近で事故を起こして重傷を負い、ヘリコプターでマルセイユの北病院に搬送された。

3 薬物銃器関連事件

●3日（日）夜、モンペリエ（エロー県）ダル通りで、銃声が鳴り響いた。警察官により歩道に血痕と薬莢が落ちているのが発見された。同所ではタバコ密売や薬物密売に関する発砲事案が頻発している。

●4日（月）午前6時頃、グラス（アルプ＝マリタイム県）アミラル・ド・グラス通りで、3名が薬物密売容疑で憲兵隊に逮捕された。逮捕時、憲兵隊員の銃が暴発し容疑者1名（チュニジア国籍）の足に当たり、負傷した。

●4日（月）深夜、トゥーロン（ヴァール県）ラ・ボーケールで、オートバイに乗った男2名が30名位のグループに向けて発砲したが、負傷者は出なかった。

●8日（金）、マルセイユ（BdR 県）ル・カストゥラ（15区）のシテで、男2名（19歳と17歳）が薬物密売容疑で警察に逮捕された。男らは薬物150gと現金200ユーロを所持していた。

●12日（火）～14日（木）にかけて、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）で、銃器密売に関する一斉摘発が行われ、3名が逮捕された。3名の内1名は内務省職員。8か所の捜索により、ライフル22丁及び拳銃5丁等が押収された。

●14日（木）、マルセイユ（BdR 県）ティアール広場（1区）にあるレストランのテラスで、警察官が昼食をとっていたところ、何者かに拳銃を盗まれた。監視カメラの解析等により、ブルガリア人の女（69歳）が逮捕されたが、否認している。女は拳銃を所持しておらず、現金約2,500ユーロを所持していた。拳銃は転売したものと見られている。

●18日（月）朝、マルセイユ（BdR 県）ラ・カステランヌ（16区）のシテで、警察官約250名による一斉摘発が行われ、15名が薬物密売の容疑で逮捕され、大麻約200kg、カラシニコフ数丁、拳銃数丁及び現金数万ユーロが押収された。

●18日（月）午後9時15分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ミライユで、男が大麻樹脂200gと大麻220gを所持していた容疑で警察に逮捕された。

●21日（木）午前8時頃、グラス（アルプ＝マリタイム県）で、車を運転していた男（40代）が別の運転手と交通トラブルにより口論となり、拳銃を取り出して突きつけたため、逮捕された。犯人は酒に酔っていた。

●21日（木）午後、マルセイユ（BdR 県）アンパッス・フカール（16区）で、

大型トラックに乗ったポルトガル人の運転手が道を間違えてロマン人キャンプに入ったところ、発砲された。運転手に怪我はなかったが、車体に3発当たった。

●21日（木）午後3時頃、マルセイユ（BdR 県）トラヴェルス・オランプ通り（7区）で、車両の運転手（16歳）が女性2名（32歳と29歳）と口論になり、回転式拳銃を取り出して脅したため、逮捕された。

●25日（月）午後8時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）シャルル＝ド＝ゴール広場で、若者2名が大麻を吸っていたところ、警察に逮捕された。

●26日（火）朝、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）南部のパレ高速道路料金所で、車両2台の中から大麻が発見された。同車両はスペインからトゥールーズのシテに薬物を運搬していた。関係車両及び関係各所における捜索の結果、大麻23kg、大麻樹脂少量、拳銃3丁、現金6,000ユーロ及び車両5台が押収され、薬物密売等の容疑で10名（19歳～24歳）が逮捕された。犯人らの属していた薬物密売グループはトゥルヌフィユを本拠地にしていた。

●26日（火）午後2時頃、マルセイユ（BdR 県）ピコン（14区）のシテで、男が麻薬密売の容疑で警察に逮捕された。男は大麻樹脂350gと現金350ユーロを所持していた。一緒にいた客の男も逮捕された。

4 交通事故

●4日（月）午後3時20分頃、マルセイユ（BdR 県）サン・タンドレで、車両の衝突事故があり、同乗していた子供（1歳10ヶ月）が反対車線に投げ出され、大型トラックに撥ねられ、死亡した。

●4日（月）午後、マルセイユ（BdR 県）ピエール・ドワーズ通り（10区）で、大型トラックとオートバイの衝突事故があり、オートバイを運転していた男性（21歳）が死亡した。

●8日（金）午前6時15分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ギレムリ一で、ゴミ収集車が民家に衝突した。負傷者はなかった。

8日（金）午後5時30分頃、サン＝マチュール＝ド＝トレヴィエ（エロー県）で、4人乗りの車両が電柱に衝突し、乗員女性1名が軽傷を負った。

●10日（日）午後5時頃、エゲヴィーヴ（オート＝ガロンヌ県）で、車両同士の衝突事故があり、4名が軽傷を負った。

●11日（月）午後4時頃、マルセイユ（BdR 県）モングラン通り（6区）で、3歳児が車に衝突され、頭部を打って負傷した。現時点で、命に別状はない。

●16日（土）午前11時45分頃、マルセイユ（BdR 県）シュロウザン通りで、歩行者の男性（19歳）が車両に撥ねられ、顎の骨折等の重傷を負った。

●16日（土）午後11時頃、マルセイユ（BdR 県）シャルル＝バイユ通り（15区）で、車両とオートバイが衝突し、オートバイに乗っていた2名が死亡した。

- 21日（木）午後11時15分頃、マルセイユ（BdR県）アンリ＝バルニエ通り（16区）で、男性（74歳）が道路を横断していたところ、車両に撥ねられて死亡した。運転手の男（23歳）は逮捕された。
- 22日（金）午後、ジョンキエール＝サン＝ヴァンサン（ガール県）の幹線道路（D999）で、2名が乗っていた普通車が反対車線にはみ出し、対向してきたトラックに衝突、2名とも死亡した。
- 26日（火）朝、マルセイユ（BdR県）ロン・ポワン・ダビデ（8区）付近路上で、車両1台が横転しているのが発見されたが、運転手はその場から立ち去っていた。
- 29日（金）午後3時頃、ブック＝ベル＝エール（BdR県）の幹線道路（A51）で、女性が大型トラックに撥ねられて死亡した。同事故は自殺と見られている。

5 その他の事件

- 5日（火）、クロ（オート＝ザルプ県）の谷で、ドイツ生まれの男性の遺体が捜索中のヘリコプターにより発見された。男性は2日から行方不明になっていた。
- 5日（火）、ニース（アルプ＝マリタイム県）ラリアーヌ地区とアンパッサ・リズロンで、憲兵隊100名以上が配置され、偽札密売ネットワークに対する一斉摘発が行われた。容疑者22名が逮捕され、77,800ユーロ分の偽札（主に50ユーロ札）、銃器2丁及び麻薬が押収された。
- 6日（水）午後6時頃、モンペリエ（エロー県）ル・コルム付近で、男3名（19歳～21歳）が男性（19歳）から金製のチェーンをひったくり、逮捕された。犯人らは本年3月から現在まで、少なくとも12件のひったくりを敢行した。
- 7日（木）午後10時頃、ラモンヴィル＝サン＝タニユ（オート＝ガロンヌ県）にあるアパートで、ガス爆発が発生し、住人の男性（52歳）が腕や足を負傷した。換気用配管内にあったガスプレーが爆発の原因と見られている。
- 7日（木）午後7時30分頃、ルヴェル（オート＝ガロンヌ県）にある教会「ノートル・ダム・デ・グラス」で火災が発生した。出火原因は捜査中。
- 8日（金）午後7時50分頃、モンペリエ（エロー県）ルジェ・ド・リスル通りで、何者かがバスに向かって投石して窓ガラスを割った。バスの運転手は、同地区ではよく投石されると述べた。
- 9日（土）、マルセイユ（BdR県）パラディ通り（8区）にあるアパートで、男が元交際相手を包丁で脅し、逮捕された。
- 12日（火）午後5時頃、マルセイユ（BdR県）ネグレスコ通り（8区）にあるスーパーマーケット「U」で、男（35歳）が元交際相手の女性に酸をかけて逮捕された。女性の命に別状はないが、顔、腕や手が焼けただる重傷を負っ

た。

●13日(水), マルセイユ(BdR県)ラ・ティモンヌ地下鉄駅(5区)構内で, 30代女性が男(48歳)に性器を見せられる公然わいせつ被害にあった。防犯カメラの画像により, 男は逮捕された。男は5月25日午前零時20分頃, ブランカルド地下鉄駅(4区)のエレベーター内で, 同様の犯行に及んでいた。

●14日(木)午後, マルセイユ(BdR県)サメナ(8区)にあるカランクの沖合約150mで, 男性(60歳)が遊泳中に死亡した。

●14日(木)午後5時30分頃, トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)フォンテンヌの高架橋下の藪で火災が発生した。出火原因は捜査中。

●17日(日), ピニャン(エロー県)で, 40代の男がタバコの密売容疑で逮捕された。犯人宅からタバコ約千箱が押収され, 同所にいたウクライナ人の若者3名も逮捕された。3名はウクライナとエロー県を車で往復して, タバコを運搬していた。同日, モンペリエ(エロー県)で, 食料品店を営む夫婦もタバコの密売容疑で逮捕された。

●17日(日)午前10時30分頃, ラ・セヌ＝スュール＝メール(ヴァール県)のスーパーマーケット「ルクレール」で, 精神障害を有する女がカッターナイフで男性客と女性従業員に襲いかかり, 軽傷を負わせ, その場で取り押さえられた。女は取り押さえられる前に「アラー・アクバル」と叫んだ。

●19日(火)午後, オルノラック(アリエージュ県)で, トゥールーズ在住の男性(52歳)の遺体が憲兵隊に発見された。同男性は17日, 山歩き中に行方不明になっていた。

●19日(火)午後1時35分頃, トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)ピエール＝セマル通りにあるアパートで火災が発生した。人的被害はなかった。

●19日(火)夜, トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)サン＝ミシェル＝マルセル＝ランジェ地下鉄駅で, カップルがエスカレーターに乗っていたところ, 少年2名(15歳)に財布を掏られたが, 少年2名は警戒中の警察官に現行犯逮捕された。

●20日(水), ヴィルヌーヴ＝ルベ(アルプ＝マリタイム県)で, 学校の課外活動を指導する市の職員(29歳, 男, イタリア国籍)が5日, 小学校で女子児童(9歳)の頭部を蹴った暴行の容疑で, 禁固15ヶ月執行猶予付きの判決を受けた。男は5月24日にも男子児童(10歳)を平手打ちする暴行を加えていた。

●21日(木)午後6時30分頃, トゥルヌフィユ(オート＝ガロンヌ県)ペレット通りにある研究所で, 化学物質を保管していた建物内で爆発し, その後火災が発生した。消火活動中の消防士1名が頭部を負傷した。原因については捜査中。

●21日(木)午後9時頃, トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)カタラン橋付

近で、男性がガロンヌ川に転落し、消防に救助された。男性の命に別状はなかった。

●22日（金）午前1時頃、マルセイユ（BdR 県）ピエール・マンデス・フランス通り（8区）で、若者約50名の乱闘があり、3名が刃物で軽傷を負った。

●25日（月）夜、ル・クレ（エロー県）にあるプール製作やプール用薬品販売会社で火災が発生し、近隣住民約15名が避難した。

●26日（火）朝、マルセイユ（BdR 県）カルトヌリー通り（11区）で、歩行者が男（18歳）にネックレスをひったくられた。歩行者の目撃情報により、男は逮捕された。

●26日（火）午後5時頃、マルセイユ（BdR 県）シャルル＝リヴオン通り（7区）で、女性（72歳）がバスを降りたところ、何者かにネックレスをひったくられた。

●28日（木）午後3時頃、マルセイユ（BdR 県）フォッス＝モネ（7区）の入江で、少年が岩からダイビングをしていたところ、腕を骨折し、消防に救助された。

●28日（木）、モンペリエ（エロー県）ラ・パイヤードで、女性（70代）がバスに乗ったところ、若者2名にネックレスを奪われた。若者らは逃走したが、被害者とバス運転手の通報により、警察に逮捕された。

●30日（土）午後5時15分頃、マルセイユ（BdR 県）トラヴェルス・レニー通り（9区）で、枯れ草が燃えたが、消防により消火された。出火原因ははっきりしていない。

●30日（土）午後、シャンポレオン（オート＝ザルプ県）で、リヨン出身の夫婦が急流下りをしていたところ、事故が発生し、妻（31歳）が死亡した。原因は捜査中。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。